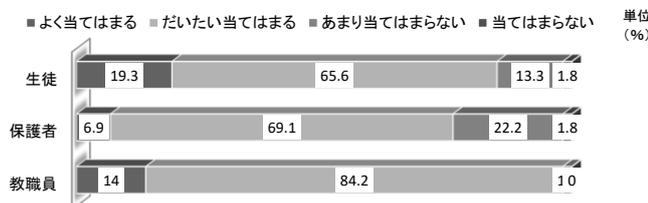


令和3年度 学校評価アンケート結果の分析と対策について

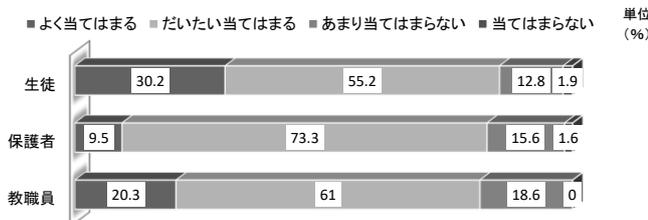
実施時期	生徒	令和3年10月21日(木)～10月29日(金)
	保護者	令和3年10月21日(木)～10月29日(金)
	教職員	令和3年10月21日(木)～10月29日(金)
回答状況	生徒	回答数 798名 回答率 97.2%
	保護者	回答数 772名 回答率 94.0%
	教職員	回答数 59名 回答率 100%
回答方法	「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」「あまり当てはまらない」「当てはまらない」の4段階で評価	

1 富谷高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われていますか。



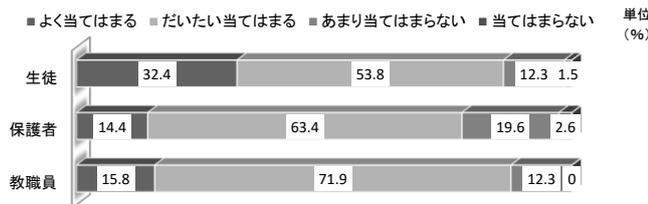
【分析と対策】
全体的に昨年度よりも評価が向上しています。ただし昨年度はコロナ対策により自宅学習期間があり、授業日数・時間が削減されたことが評価に影響したものと考えられます。その意味で今年度の評価が富谷高校の授業の正当な評価と思われる。三者の中では保護者の評価が最も厳しいものとなっているので、本校の取り組みについて理解を深めていただけるように努力します。

2 富谷高校では、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われていますか。



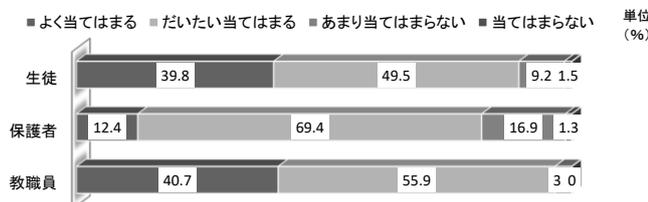
【分析と対策】
基本的な生活習慣の確立は、概ねなされています。しかし、服装・頭髪等の身だしなみの点で不十分な者もいるので、至らない場面を見逃さず、その場で注意・指摘することが肝要と考えます。挨拶は、生徒とからの挨拶を待つのではなく、教員側からの積極的な声かけも必要だと考えます。生徒指導は日常的に行うものなので、教員側が日常的な指導を継続することを心がけたいと思います。

3 富谷高校では、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われていますか。



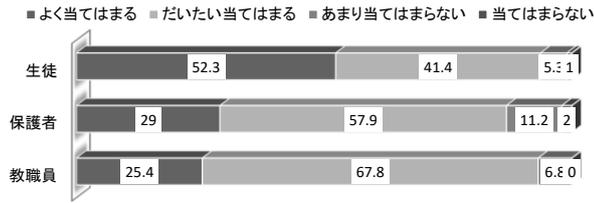
【分析と対策】
生徒と保護者の当てはまるの値が昨年よりも上昇しています。特に生徒の値は7.4ポイント上昇しました。昨年実施できなかった進路講演会や進路集会などが今年はリモートではありましたが実施できたことが大きな要因でした。また、リモートで実施したことで、移動や椅子持参の手間が省け、教室で聴くことで、自分の机に資料を置いてメモを取ることができたのが良かったと思います。進路情報は今ネットで収集するのが当たり前になっており、その情報を多く生徒に提示することができました。

4 富谷高校では、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができていますか。



【分析と対策】
生徒・保護者の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の合計値はここ数年上昇を続けています。『教員やカウンセラーが…』という質問になっており、カウンセリングが浸透しつつあることに加え、担任や顧問の先生などが生徒の相談相手として思い浮かんでいることが要因になっていると思われます。スクールカウンセリングについては様々な場面で案内を行い、生徒や保護者がより利用しやすい体制を作っていきます。

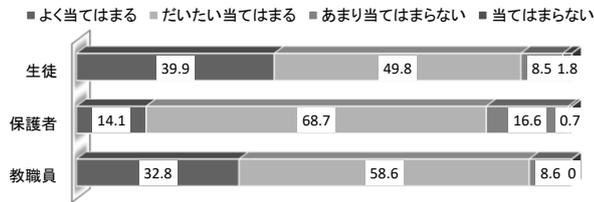
5 富谷高校の部活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
運動部については、全国大会出場までには至りませんが、ほとんどの部が感染症対策を行った上で、しっかり日々の練習に取り組んでいます。文化部についても、日々の活動や校外での活動に活躍している部が多いといえます。さらに上を目指すために学校全体として、積極性を高め自信を持たせるようなはたらきかけが必要と考えます。

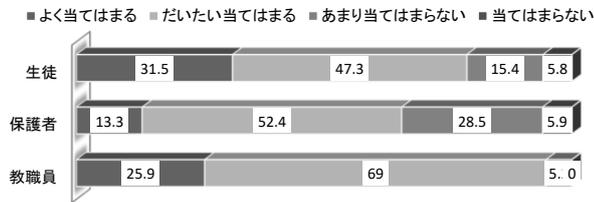
6 富谷高校の生徒会活動は活発に行われていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
昨年度に引き続き、コロナ禍の中で制約がある状況でも出来ることを探り、体育大会・生徒総会・樹咲祭及び後夜祭等、感染症対策を徹底しながらよく活動したといえます。サイクルサミットへ積極的に参加し、交通安全への意識付けを高めました。全校生徒を引き込むような啓発活動は、今後も引き続き取り組ませていきたいです。

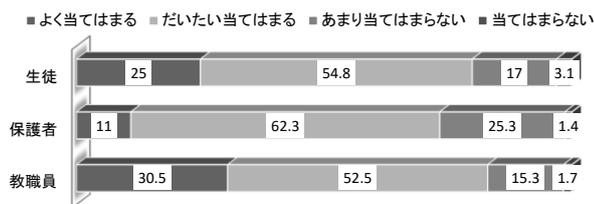
7 富谷高校には、有意義な学校行事がありますか。



単位 (%)

【分析と対策】
昨年度に引き続きコロナ対策のため、行事は中止や縮小しての実施など、以前とは異なった形となってしまいました。それでもコロナ対策の工夫をして出来るだけの行事を行ったことで、生徒の評価は昨年度よりも若干向上しましたが、保護者・教員の評価は横ばいでした。今後もコロナの状況を考慮しつつ、行事の充実を図っていく必要があると思われます。

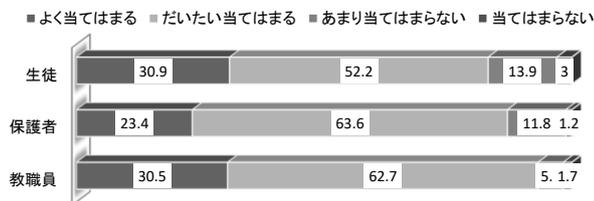
8 富谷高校では、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいますか。



単位 (%)

【分析と対策】
新型コロナウイルス感染拡大が今年度も継続しており、例年の活動ができず(中止や開催方法変更等)、またできたとしても大規模な活動ができませんでした。地域と連携したESD、SDGsを実践する学習活動を展開しているところであり、「ニューズレター」等を活用した生徒・保護者への広報活動を更に徹底し、一人ひとりが参加しているという関与意識の向上を図りたいと思います。

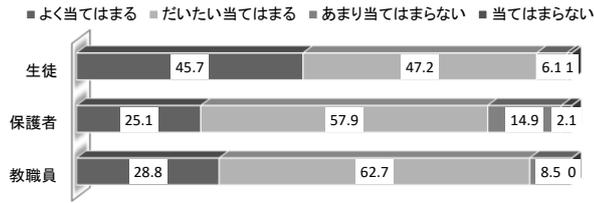
9 富谷高校から災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
昨年と比較すると、生徒・保護者ともに「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の数値が大幅に上がりました。今年度は、入学時に提出したシートのほかに、自己防災シートと緊急時引き渡しカードの提出で確認できたことが大きいと思われます。来年度はもう少し整理した形で全家庭や全生徒が日頃から緊急時の対応について意識できるようにしていきたいです。

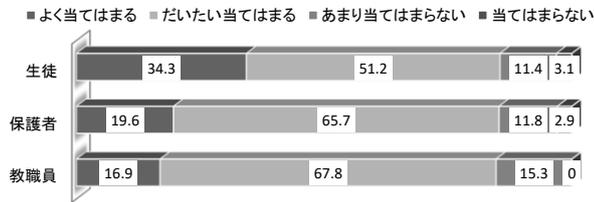
10 学校便りなどによって、富谷高校の情報は適切に伝えられていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 昨年度のコロナ対策以降、生徒・保護者等にメールを通じての連絡を随時行ってきたため、情報発信に対する評価として数値は向上しています。また、情報環境が大きく改善されたことで教員側からのICTを用いた連絡や通信も行われるようになっています。今後はより適切に、効果的に情報発信ができるよう、さらなる研修や実践を積んでいきたいと考えます。

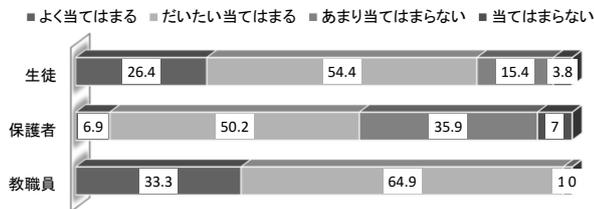
11 校舎やグラウンドなど富谷高校の施設や設備は整備されていますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 「よく当てはまる・だいたい当てはまる」と回答いただいた割合は、全体の約8割5分であり、昨年度の割合と比較し上昇しました。今年度は県の空調設備整備事業において普通教室にエアコンが設置されたことが、プラスの要因となりました。来年度と再来年度の2カ年で、洋式トイレを増やす工事が行われる予定であるため、スムーズに作業が行われるよう準備等を行いつつ、引き続き安全で楽しい学校生活を送れるよう、環境整備を行ってまいります。

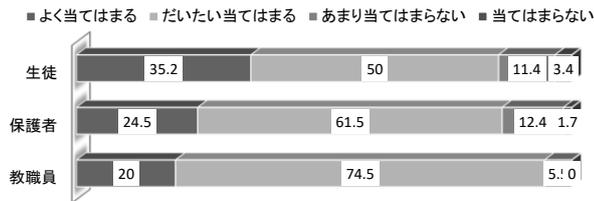
12 富谷高校では、いじめの早期発見に取り組んでいますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 生徒と教職員の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」の値が、昨年度よりも僅かに上がっています。どちらも8割以上の高評価ですが、保護者の「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」は、昨年度より微増したものの、6割に満たない状態です。今年度から「いじめアンケート」は、その場で記入するのではなく、持ち帰って後日提出する方法にしました。今後アンケート及びセルフチェックシートに保護者の方も関わっていただき、学校の取り組みに一層協力してもらえるよう努力していききたいと思います。

13 あなたの学校生活は充実していますか。



単位 (%)

【分析と対策】
 生徒・保護者・教職員いずれも概ね高評価を得ていると考えます。しかし、あまり当てはまらない・当てはまらないとの回答が10%程度あるので、自由記述の内容から原因を探り、どのようにすれば充実度を上げることができるのか生徒・保護者の意見を聞きながら改善点を探ることが必要だと考えます。今後すべての学年・分掌で原因及び対策を考え、それを実践していききたいと思います。